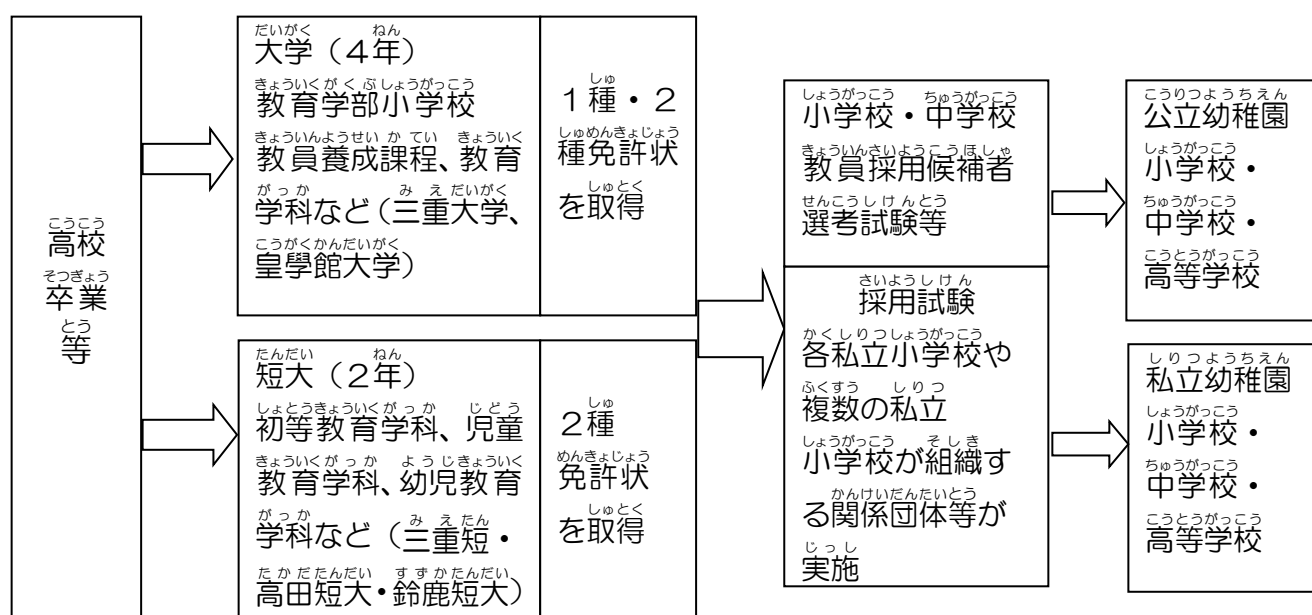


1 教師（先生）

教師（先生）とは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校で子どもたちに教育をする人です。授業で勉強を教えたり、学校行事を運営したり、様々な仕事があります。

日本語を話すことができない外国人の子どもにとって、言葉が通じる先生がいれば、安心して学校生活を送ることができます。教師（先生）になるためには、教員免許という資格が必要です。教員免許には種類があり、教師（先生）になりたい学校の種類に応じた教員免許が必要です。

教師（先生）になるには



<早くから準備をしましょう>

教師（先生）になるための短大、大学に入るには、高い日本語能力や学力が求められます。

早くから日本語や学校の勉強、母国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのところに就職できるの>

公立の場合は、採用された都道府県内の学校で働きます。私立の場合は、採用された学校で働きます。

公立学校で、平均年収は約600万円です。

<費用（学費）はどれくらい？>

国公立大学で240万円以上（4年間）、私立大学では400万円以上（4年間）かかります。